

ナンバリング	A①02	科目名	メディア・コミュニケーション
担当形態	単独	担当教員	梅澤 俊秀
ディプロマポリシーとの関連性	②, ③, ④		
テキスト	授業中に必要な書籍を紹介します。		
開講時期	前期	単位数・ 授業形態	2 単位・講義
到達目標	・ICT 機器の基本的な操作ができるようになる事を目標に、情報活用能力や生成 AI の活用についても利活用できる能力を身につけます。		
授業の概要	学生が持参するコンピュータ(Windows や MacBook)の操作の基本を初めに習得し、その上で実際の保育現場で使える成果物の作成を行っていきます。内容としてはメール作成の基本、園のお便りの作成やカレンダーの作成を行う予定です。また表計算ソフトの基本なども習得していきます。これらの操作を行う際には生成 AI の技術も体験して頂く予定です。その他にはインターネットを活用する際の様々な問題にも取り組みます。デジタルシチズンシップ、知的財産権、Web 検索の注意点、SNS 上の問題などを取り上げていきます。		
授業計画	1:ガイダンス:情報リテラシー、パソコンの基本操作、ショートカットキーの使い方、生成 AI(Gemini)の基本的な使い方 2:文書作成:文書作成の基本、メールの作成、送受信の仕方、生成 AI を使った文書作成のルール(情報倫理) 3:表計算①:表計算アプリの基本操作 4:表計算②:表計算アプリの操作(数式や関数の使い方) 5:表計算③:表計算アプリの応用(自分で表を作成して集計と分析を行う) 6:Canva を使ってカレンダーを作成する、できあがったカレンダーを相互評価する 7:Google ドキュメント又は Canva を使って「園のお便り」を作成する、できあがったお便りを相互評価する 8:Google スライドを使ってプレゼン資料を作成する、できあがった資料を発表し、相互評価する 9:テレビや新聞、雑誌、SNS などのメディアを比較した資料を作成し、その上でそれぞれの特性についてまとめる 10:知的財産権について理解する(Web 活用の注意点) 11:これからの幼児教育・保育現場での ICT の活用について(Google の AI=Gemini を体験する) 12:デジタルシチズンシップという考え方(情報の活用をどのように捉えるかについて考察しディスカッションする) 13:動画の作成①(iPhone を使った動画作成) 14:動画の作成②(動画の編集)		

	15:科目としてのまとめ(まとめとして Google Form を使った Web テスト)これまで学習した内容についてどれくらい習得できているかを確認する内容です。				
準備学習と必要時間	基本的には授業の内容を4～5日前に告知する(Google ドライブにて授業資料を共有する)ので、授業までにそれを見て 60 分以上の予習をしてくる事。 授業中に終わらなかった場合の課題についてはおよそ 3 日以内に終わらせて課題の提出を行う事。				
評価方法	授業の課題(成果物)50%、最後の時間に行う Web テスト 50%。				
参考文献	授業中に適宜指示します。				
特記事項	授業では各自持参するパソコンが必ず必要です。忘れずに持参して下さい。 またその際に充電を完了しておくことも必須です。それぞれの OS のアップデートや必要なアプリのインストールなども確実に行って下さい。				
課題へのフィードバック方法	成果物の提出は Web にて行います。よって返却も Web から返却します。 返却する課題へのコメントはできるだけ個別に返しますが、場合によっては全体を総括する形でコメントを返す事があります。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状	必修	第 66 条の 6 に定める科目
	その他		保育士資格	必修	教養科目
実務経験のある教員等による授業内容					